

The Japan Amateur Radio League, Inc.

秋田県支部報

第29号 編集発行：JARL秋田県支部 発行日：2007年5月20日

会員のみなさんへ

JA7000 佐藤 清秀

県内会員の皆様におかれましては益々ご隆昌のこととお喜び申し上げます。

また、平素は支部行事へご協力・ご尽力をいただき御礼申し上げます。会員数の減少は相変わらず下げ止まらず、支部費も年々削減される中で支部行事ですので皆様の協力なくしては遂行出来ませんので、今後も引き続きご協力頂ますようお願い致します。

アマチュア無線界を取り巻く情勢は相変わらず厳しいものがあります。PLCは各社から機器が発売されスタートしましたが、一部会員から不満の声が上がり訴訟する事態となっております。平成20年の「公益法人見直し」についても期日がせまっております。JARLとしての対応を種々検討しているところであります。さらに内部的には現在の総会制度を見直す動きも出てきております。今後のJARLはどうなるのでしょうか？

支部の今年の行事としては6月より10月の国体終了まで、県内各地から国体記念局8J7AKITAを運用し若杉国体のPRを全国へ向けて行う予定であります。個人的なQSOにおいても是非国体のPRをして大会を成功させたいものです。「ハムの集い」は2年続けたマリーナから大潟村へ場所を移して行う予定ですが、会場からも記念局の運用を予定しておりますので、是非ご参加下さい。

最後になりますが、この度、社内の人事異動において県外へ転勤を命ぜられ5年間努めてきました秋田県支部長を退任することとなりました。これまでの多くの方からのご厚情、ご協力に感謝するとともに、JARL秋田県支部の益々のご発展をお祈り申し上げます。長い間本当にありがとうございます。

ご挨拶

東北地方本部長 JA7AIW 山之内 俊彦

会員の皆様方においては益々ご隆昌の事とお喜び申し上げます。日ごろJARL秋田県支部活動にご協力、ご尽力頂いております会員の皆様、登録クラブ各位そして支部役員の方々に心から御礼申し上げます。

昨年公益法人三法というのが、国会で成立しJARLは、平成20年～25年の間に新しい公益社団法人日本アマチュア無線連盟として再申請しなければなりません、そのためには、総事業費の50%以上が公益事業（ボランティア活動）であること、総会は社員を選出（選挙により）して、選ばれた社員が総会を開催することになります、また、公益社団法人になるためには、遊休財産をもてなくなり、JARLの土地（長野県茅野市）、会館建設資金の資金の使途についても判断しなくてはならなくなりました。そのほか変わらなければならないところがありますが、JARL会員の皆様への今までのQSLカードの転送業務、JARLニュース、情報の提供、

そしてアマチュア無線のバンド防衛等での今後のアマチュア無線連盟の会員へのサービスには、変化ありません。

さて、秋田県支部長の佐藤清秀さんが、会社の都合で転勤になり、支部長が不在になっております、連盟の規則では、支部長不在にするわけにはいきませんので、後日選挙を行うこととなります。後日JARLニュース等で、秋田県支部の選挙のお知らせがあると思います。しかし、秋田県支部の行事に関しては、今まで役員の方々が中心として、しっかりやっておりますので、皆様のご協力を下さいますよう、よろしくお願い致します。そして東北地方本部にもお力添えを賜りますようよろしくお願いいたしますとともに、秋田県支部の皆様のご活躍をお祈り申し上げ、ご挨拶いたします

今後の監査指導について

県監査長 JA7DCY 石川 和男

皆様におかれましては楽しくアマチュア無線を楽しんでおられる事とお慶び申し上げます。昨年の冬は大変な大雪で苦労しましたが今年は記録的な暖冬でした。雪不足だったので夏場の水不足が心配されます。CQ誌にサイクル24は過去最大級で2010年から2011年ごろピークになるのではないか、との記事がありました。3年から4年先の話ですがアマチュア無線家としてはDXをやっている訳ではなくてもなんとなく楽しい気分になります。

今年の第49回通常総会は倉敷市で開催されます。議題としてPLC（電灯線を使ってインターネットの高速接続等ができる技術）が議題の一つになるようです。

電灯線にHF帯の信号を送ってインターネットの高速接続を可能にするものですが電灯線はもともと高周波信号を送ることを考えていないものですから電波の漏れが心配になります。漏れる量が多ければQSOの障害になるのではないかと心配になります。たとえ漏れても非常に少なく周囲の雑音（都市雑音）より小さければ問題ないと考えられます。いろいろ検討して基準を定めこれに従った装置が販売されました。しかしながら現実には障害があるという意見と無いという意見の両論あるようです。この辺が議論の対象となると思われま。

最近144MHz帯を聞いていると免許を持っていないと思われるコールサインを言わない局がメインチャンネルの近くに出てきています。どこの周波数でもコールサインを言わずに運用することは違法になりますがメインチャンネルの近くで無免許局が運用するということは合法局の運用者が少なくなってきたので不法局が出てきたのではないかと考えられます。免許のある局は144MHz帯でもっとQSOしましょう。7MHz帯を聞いていると「平成の市町村大合併」も一段落したのでJCCやJCGに再チャレンジしている局が目立ってきています。移動運用の局も増えています。この傾向が全バンドに広がってアマチュア無線がさかんになれば良いと願っています。

ハムノ集い

期 日 平成19年6月10日(日) 10:00~15:00

会 場 大潟村 ふれあい健康館 TEL 0185-45-2840
〒010-0441 南秋田郡大潟村北1-3 (ポルダール潟の湯の隣です)

催し物

1. フォックスハンティング (145.32Mhz)
2. SSTV実演
3. 公開運用 (8J7AKITA) 特別記念局
運用希望の方は従事者免許証、JARL会員証を持参下さい。
4. 防災関係パネル展示
5. ジャンク市

☆ 昼食は500円にて、当日朝受付いたします。

問い合わせは、JA7SOK 渡辺 和弘 まで
E-Mail ja7sok@jarl.com

「施設見学会」のお知らせ

今年度の施設見学会を下記の通り行いますので、ローカル各局お誘い合わせの上ご参加下さい。

日 時 : 平成19年10月14日(日) 11:00~

場 所 : 秋田空港 航空路監視レーダー事務所(管制塔)

集合場所 : 秋田市雄和サイクリングターミナル駐車場

10:00まで集合してください(関係者の車で空港まで送迎します)

定 員 : 30名 小学生以下の参加は出来ませんのでご了承下さい

申 請 : ハガキかe-mailにて以下を明記の上申し込み下さい。

住所・氏名・年齢・コールサイン(ある方)・連絡電話番号

申請先/問合わせ先 : 〒010-1231 秋田市雄和相川字銅屋232-1

JA7SOK 渡辺 和弘 E-Mail ja7sok@jarl.com

平成 18 年度決算

科目		H18 決算額
前期繰越高		9,231
収入	支部費	273,600
	賞典収入	1,500
	受取利息	48
	雑収入	0
	小計	284,379
支出	会議費	44,897
	催物費	97,818
	通信費	17,040
	消耗品費	662
	支部報発行費	98,726
	コンテスト費	23,163
	賞典費	280
	雑費	0
小計	282,586	
次期繰越金		1,793

平成 18 年度業務報告

行 事	実施日	
秋田県支部報発行	H18. 5. 20	
役員・委員・クラブ代表者会議	6. 10	秋田市
「電波の日」記念運用	6. 11	秋田市 JA7RL/7
ハムの集い	6. 11	マリー秋田 90 名
秋田県総合防災訓練	9. 01	男鹿市 11 名
災害ロールコール	9. 01	
秋田県 ARDF 競技大会		
第 20 回オール秋田コンテスト	9. 16～9. 17	
施設見学会	10. 21	AAB 18 名
ごてんまり記念運用(JA7RL/7)	11. 01～03	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 10	秋田市
第 16 回オール秋田 QSO パーティー	H19. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	3. 11	秋田市
秋田全市全郡賞受付発行	随 時	

平成 19 年度予算案

科目		H19 予算額
前期繰越高		1,793
収入	支部費	267,600
	賞典収入	0
	受取利息	
	雑収入	
	小計	269,393
支出	会議費	40,000
	催物費	100,000
	通信費	1,000
	消耗品費	0
	支部報発行費	95,000
	コンテスト費	20,000
	賞典費	1,000
	非常通信費	10,000
	雑費	2,393
小計	269,393	

平成 19 年度業務計画

行 事	実施日	
秋田県支部報発行	H19. 5. 20	
わか杉国体・わか杉大会記念局運用	6. 01～10. 15	8J7AKITA
役員・委員・クラブ代表者会議	6. 09	秋田市
「電波の日」記念運用	6. 10	
ハムの集い	6. 10	大潟村
秋田県総合防災訓練	9. 01	秋田市
災害ロールコール	9. 01	
第 21 回オール秋田コンテスト	9. 08～09	
秋田県 ARDF 競技大会	9. 16	
東北地区 ARDF 競技大会	9. 16	
施設見学会	10. 14	
ごてんまり記念運用(JA7RL/7)	11. 01～04	由利本荘市
各委員会・役員会	12. 09	秋田市
第 17 回オール秋田 QSO パーティー	H20. 1. 02	
役員・委員・クラブ代表者会議	3. 10	秋田市
秋田全市町村賞受付発行	随 時	

【 2006 年度 JARL 秋田県支部アワード 発行状況 】

全市全群賞 2 件 (767 768) 秋田町村アワード 1 件 (375)

長年御愛顧いただきました各アワードも、原則 2007 年 3 月 31 日を持ちまして終了させていただきました。ビューローの転送遅れ、またはカードの誤送などの事情で申請できなかった方にはもう少しの間、発行を続けたいと思っています。交信日が最近の物については受け付けられませんので、確認の上申請してください。4 月 1 日からは新アワード「秋田全市町村賞」を発行しております。今のところ申請はまだありませんので、No. 1 のゲットチャンス是非頑張って記念の No. 1 アワードを手にかけてください。ルールの詳細については県支部 HP アワードの欄か、有志が発行するアワード紹介の QSL カードを参照してください。

問い合わせは 郵便 (SASE) か E-mail で

〒010-0976 秋田市八橋南 1-11-10 JARL 秋田県支部 アワード担当幹事

JF7UIW 松橋 密 まで jf7uiv@jarl.com

【コンテスト委員会からお知らせ】

コンテスト委員会では、今年度もこれまで同様9月のオール秋田コンテストと1月のVUオール秋田QSOパーティーを開催します。HF帯はこれから徐々にコンディションが上昇すると見られますので、各バンドでのJCC/JCG他のアワードを狙いながらの参加も楽しいと思いますし、正月のQSOパーティーでは久々にお会いする局とのラグチューも楽しいと思います。秋田県支部の多くの局が参加され、アマチュア無線の活性化に繋がられる様、宜しくお願ひ致します。

第21回オール秋田コンテスト

※今年から開催日が9月第3週から第2週に変わっていますので
ご注意ください。

日時 9月8日(土) 21:00~23:00

9月9日(日) 06:00~12:00

※バンド毎の時間指定はありません

参加資格 国内のアマチュア局とSWL

部門・種目・コード 同一種目名称の2部門参加を除き2種目への
エントリー可、QRPは出力5w以下、ジュニアは開催日満18歳以下

部門	種目	コード	
		秋田県内	県外
電信電話	SOP マルチバンド	ASMC	GSMC
	SOP HF マルチバンド	ASHC	GSHC
	SOP V・U・SHF マルチバンド	ASVC	GSVC
	SOP QRP マルチバンド	ASQC	GSQC
	SOP 144/430 デュアルバンド	ASDC	GSDC
	SOP ジュニアマルチバンド	ASJC	GSJC
	MOP マルチバンド	AMMC	GMMC
	SWL	ASWL	GSWL
	SOP 1.9MHz バンド	AS1.9C	GS1.9C
	SOP 3.5MHz バンド	AS3.5C	GS3.5C
	SOP 7MHz バンド	AS7C	GS7C
	SOP 14MHz バンド	AS14C	GS14C
	SOP 21MHz バンド	AS21C	GS21C
	SOP 28MHz バンド	AS28C	GS28C
	SOP 50MHz バンド	AS50C	GS50C
	SOP 144MHz バンド	AS144C	GS144C
	SOP 430MHz バンド	AS430C	GS430C
	SOP1200MHz バンド	AS1200C	GS1200C
	SOP2400MHz & up	AS2400C	GS2400C
電話	SOP マルチバンド	ASMP	GMP
	SOP HF マルチバンド	ASHP	GHP
	SOP ジュニアマルチバンド	ASJP	GSJP
	MOP マルチバンド	AMMP	GMP
	SOP 3.5MHz バンド	AS3.5P	GS3.5P
	SOP 7MHz バンド	AS7P	GS7P
	SOP 14MHz バンド	AS14P	GS14P
	SOP 21MHz バンド	AS21P	GS21P
	SOP 28MHz バンド	AS28P	GS28P

※各バンドの使用周波数はJARL コンテスト規約・総務省公示による
(1.9MHz帯は1.9080~1.9120)

呼出 電信「CQ AT TEST」 電話「CQ オール秋田コンテスト」 移動局・
県内局・QRP 局は自局の呼出符号送出時にその旨明確にする。移動
局・QRP 局と交信した局はログコールサインに付記する

交信相手局 県内局：県内を含む全国の局 県外局：秋田県内の局

コンテストナンバー 県内局：RS(T)+表1の市町村略号。県外局：
RS(T)+都府県支庁番号

得点 完全な交信1点。

※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話各々得点計
上可。同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチプレイヤー 県内局：秋田県内の異なる市町村及び都府県支庁
県外局：秋田県内の異なる市町村

※モードが違っていても同一バンドでは1回のみの計上

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチの和)

注意事項 県内局のみ登録クラブ対抗部門有り(SOP では得点の高い1
種目のみ、クラブで運用するMOP1 局も集計) 上空・海上移動・
レピータ使用は不可。移動は種目毎同一地点とし移動地を、ジュ
ニアは生年月日を、MOP・ゲスト OP の場合は運用者の呼出符号・氏
名・資格をサマリーに記載。1バンド100局以上の場合はモード別
重複確認資料を添付。

提出書類 1. JARL 形式かこれに準じたログ・サマリー(2 種目の場合は
サマリー2 枚) 2. 重複確認資料(必要な方) 3. 結果冊子希望者は
90 円切手を貼り返信住所氏名を書いた長型3号封筒を同封

※E-mail での提出可(JARL 電子ログ要項に準ずるか、ワード・エ
クセルにより読み込み可でJARL 書式に準ずるもの)

締切 10月5日(金) 消印有効

提出・問合せ先 〒015-0013 秋田県由利本荘市石脇字田尻野 10-265

佐々木 敏範 E-mail: jh7ouw@jarl.com

(郵便での問合せはSASEで)

【表1】秋田県内市町村略号

秋田市 AK 能代市 NS 大館市 OD 横手市 YT 男鹿市 OG 湯沢市 YZ
鹿角市 KZ 由利本荘市 YH 湯上市 KM 大仙市 DS 北秋田市 NA にか
ほ市 NH 仙北市 SB ●雄勝郡:羽後町 UG 東成瀬村 HN ●北秋田
郡:上小阿仁村 KA ●鹿角郡:小坂町 KG ●仙北郡:美郷町 MS ●南
秋田郡:井川町 IK 八郎潟町 HR 五城目町 GJ 大潟村 00 ●山本郡:
八峰町 HP 三種町 MT 藤里町 FS ●(全25市町村)

第17回VUオール秋田QSOパーティー

開催日時 2008年1月2日(水) 09:00~21:00

周波数 50MHz帯以上

参加資格 秋田県内で運用するアマチュア局とSWL (JARL主催のQSOパーティーに併設して実施します。)

参加部門

* 電信電話のみで運用時間帯により次の通り区分する。

(F) フルタイム 09:00~21:00 (A) ハーフタイムA 09:00~15:00

(B) ハーフタイムB 15:00~21:00

* ハーフタイムはシングルバンドのみ

* SOPとは、すべての操作を1人で行う参加形態をいい、ゲスト運用も可 (シングルオペレーター)

* MOPとは、SOPに該当しない参加形態で、どのような内容であっても

* 他人の助けを借りた場合はMOPとする (マルチオペレータ)

* MOPはマルチバンドのみ

q QSOパーティー規約に順ずる。

CQ ニューイヤーパーティ・CQ NYP・RS(T)+OP名

(又はオペレーター名を表わすもの)

交信相手局 秋田県内を含む全国のアマチュア局

得点 1交信 (SWLは受信) 1点

マルチブライヤー 交信相手局のラストレター (最大26文字)

総得点 (各バンドの得点の和) × (各バンドのマルチブライヤーの和)

注意事項および禁止事項

* 登録クラブ対応は、秋田県支部登録クラブのみとし、サマリーシートの所定欄に記入されたものを集計する

* 1バンドの交信局数が100局を超えた場合、重複チェックシートを提出する (形式自由) * 参加中の運用場所の変更は禁止 * MOPの場合は運用者の氏名と資格をサマリーシートに記入する

* FM呼出周波数の使用は禁止しないが、10分以上の間隔を取ること

* (頻繁なCQは出さないこと)

* その他はJARLコンテスト規約に順ずる

提出書類 JARL制定のサマリーシート・ログシート・重複チェックシート (必要な局)、結果冊子等希望の場合90円切手を貼り返信住所と氏名を書いた長形3号封筒を同封のこと

提出締め切り 1月23日(水) 消印有効

提出先 〒011-0904 秋田市寺内蛭根1-8-8 京極 真 JL7AIA

電子ログ JARL形式 (EMなど) を受け付けます。アドレス jl7aia@jarl.com

問い合わせ先 SASEかE-mailで上記アドレスまで * 本パーティーのみに書類を提出しても、JARL主催QSOパーティーに参加したことにはなりません。また、書類の記入方法は異なります。

失格 電波法令に違反した場合、提出書類に不備があった場合、同一人の2部門以上の書類提出、書類提出の期限遅れ、同一バンドで重複交信が2%以上あり、かつ得点としている場合、その他ルール違反があった場合

賞 当支部表彰規定により表彰。全員に参加証をビューロー経由で贈ります。

結果発表 JARL NEWSほか

部 門		コード
SOPマルチバンド	フルタイム	FSM
SOPデュアルバンド (144・430MHzを使用)	フルタイム	FD
SOP50MHz	フルタイム	F0050
	ハーフタイムA	A0050
	ハーフタイムB	B0050
SOP144MHz	フルタイム	F0144
	ハーフタイムA	A0144
	ハーフタイムB	B0144
SOP430MHz	フルタイム	F0430
	ハーフタイムA	A0430
	ハーフタイムB	B0430
SOP1200MHz	フルタイム	F1200
	ハーフタイムA	A1200
	ハーフタイムB	B1200
SOP2400MHz	フルタイム	F2400
	ハーフタイムA	A2400
	ハーフタイムB	B2400
SOP5600MHz以上	フルタイム	F5600
	ハーフタイムA	A5600
	ハーフタイムB	B5600
MOPマルチバンド	フルタイム	FMM
SWLマルチバンド	フルタイム	FSWL

【 ARDF委員会 】

今まで長年の間活躍された、JA7DWU 斉藤委員長が残念ながら18年度で委員長を勇退されました。秋田県のARDF委員会は日本大会を2度も成功させ、世界に通用する選手の育成など、すばらしい功績を残したと言っても過言では無いでしょう。本当にご苦労様でした。これからも御指導 御助言よろしくお願ひします。19年度からは新委員長のもと、委員も増員し皆さんが気軽に参加できるように選手の底辺を広げるべく、楽しい大会を目指して行きたいと思っています。レベルは下がるかもしれませんが、昔のようにきつねがりを楽しんでくれる仲間が増えるよう、大会を企画いたしますのでどンドン参加してください。現在決まっている大会予定です。

* ARDF東北地方本部大会 兼 ARDF秋田県支部大会

9月16日 日曜日

詳細はまだ決まっておりません 決まり次第HP等で発表いたします。

今年のハムの集いでは 委員会主催でフォックスハンティングを計画しています。

ハンディ機 1台で 家族やお友達とは是非参加して下さい。お待ちしております。

JARL登録クラブリスト

【 地域クラブ 】

04-1-1	秋田アマチュア無線クラブ)
04-1-4	十和田八幡平アマチュア無線クラブ
04-1-6	アマチュア無線男鹿クラブ
04-1-9	本荘アマチュア無線クラブ
04-1-12	能代アマチュア無線クラブ
04-1-13	大潟アマチュア無線クラブ
04-1-14	雄和町アマチュア無線クラブ
04-1-15	横手アマチュア無線クラブ)
04-1-18	もりよしアマチュア無線クラブ

【 職域クラブ 】

04-3-5	八木電子アマチュア無線クラブ
04-3-7	秋田市役所アマチュア無線クラブ

【 特殊クラブ 】

04-4-2	鳥海モービルハムクラブ
04-4-4	ADXA
04-4-12	コミュニケーションハムクラブ
04-4-18	本荘ハイソサエティアマチュア無線クラブ
04-4-19	秋田県アマチュア無線アクティビティ協会
04-4-20	大曲工業高校ハムクラブ (
04-4-23	ボーイスカウト秋田第一団アマチュア無線クラブ
04-4-26	千秋アマチュア無線倶楽部

※従来掲載していたクラブ代表者及び連絡者の氏名等は、個人情報保護法を考慮し掲載を見合わせましたのでご了承願います。

JARL秋田県支部 役員・委員リスト

支 部 長	JA7000	佐藤 清秀 (次期支部長が決まるまでの暫定)
副支部長	JA7SOK	渡辺 和弘
会 計	JA7KKV	佐藤 悦紹
幹 事	JA7DCY	石川 和男 (監査指導委員長)
”	JA7QFT	佐藤 史則
”	JA7RUM	森川 由一
”	JA7STA	川辺 信夫
”	JH7MSQ	高橋 健逸
”	JH7QFP	武埴竹千代 (災害対策委員長)
”	JH7XGN	古川 克巳 (コンテスト委員長)
”	JF7UIW	松橋 密 (ARDF委員長兼アワード担当)
”	JM7TNI	富樫 忠尚

コンテスト委員会

委 員	JH7OUW	佐々木敏範
”	JR7ABN	杉山 典雄
”	JE7SMR	成田 昭子
”	J I 7OED	珍田 一人
”	JL7AIA	京極 真
”	JM7EPG	鈴木 茂

ARDF委員会

委 員	JE7REC	三浦 重弥
”	JA7JPK	斎藤 邦弘
”	JH7ULK	武田 成一
”	JR7FEH	菊地 幸彦
”	JF7KPF	佐藤 稔
”	JK7JGO	伊藤 次規
”	JK7OVN	伊藤たづ子
”	JM7NXA	松田 光喜
”	JO7JTL	太田 研
”	JA7HFG	小林 康司

災害対策委員会

委 員	JR7KIC	松橋 亘
”	JK7VPL	村山 久尚

ホームページ担当

J O 7 L X R	井澤 直行
-------------	-------

秋田県監査指導委員会

委 員	JA7AGL	相沢 喜弥	”	JH7SHG	御所野正義
”	JA7CXP	大里 哲三	”	JG7TSL	松橋 光雄
”	JA7LDH	袴田 祐一	”	JH7KZD	伽羅谷政男
”	JH7IOE	石岡 悟	”	JH7RYH	富野 昭雄
			”	JH7OVC	佐藤 正則

JARL秋田県支部 事務局 (支部規定第3条により支部長宅に設置)